

1. 欧州往航 (東アジア・東南アジア→欧州)<sup>1</sup>

(1) 輸送量

2017年12月のコンテナ貨物輸送量は、前年比2.3%増の140万TEUで2か月連続のプラスとなった(表1-1及び別紙(図-1)参照)。年計では4.1%増の1,582万TEUで輸送量では前年を更新し過去最高。

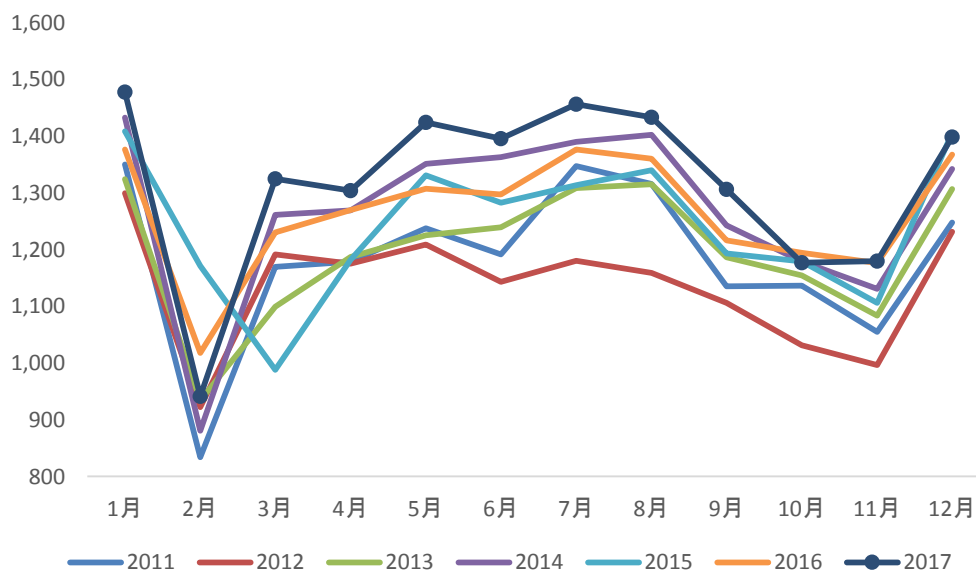
表1-1 往航輸送量

単位:千TEU

	往航							
	2016年				2017年			
	単月	前年比 (%)	累計	前年比 (%)	単月	前年比 (%)	累計	前年比 (%)
1月	1,376	▲ 3.4	1,376	▲ 2.3	1,478	7.4	1,478	7.4
2月	1,018	33.3	2,394	▲ 7.2	942	▲ 7.5	2,419	1.1
3月	1,231	▲ 22.1	3,625	1.6	1,325	7.6	3,744	3.3
4月	1,270	▲ 7.9	4,894	3.0	1,304	2.7	5,048	3.1
5月	1,307	▲ 2.7	6,202	2.0	1,425	9.0	6,473	4.4
6月	1,297	▲ 7.1	7,499	1.8	1,396	7.6	7,869	4.9
7月	1,377	▲ 6.9	8,875	2.3	1,458	5.9	9,326	5.1
8月	1,360	▲ 6.2	10,235	2.2	1,432	5.3	10,758	5.1
9月	1,216	▲ 5.8	11,451	2.2	1,304	7.3	12,063	5.3
10月	1,195	▲ 1.8	12,646	2.1	1,177	▲ 1.5	13,240	4.7
11月	1,177	▲ 3.9	13,823	2.4	1,180	0.3	14,419	4.3
12月	1,367	2.5	15,190	1.9	1,399	2.3	15,818	4.1
計	15,190	▲ 3.7			15,818	4.1		

出所:CTS社

図1-1 年別荷動き量



出所:CTS社

<sup>1</sup> この資料で用いる輸送量などの数値は Container Trades Statistics 社が発表したデータ (速報値) を使用している。

(2) 地域別輸送量

中国地域出しは前年比 2.3%増となる 104 万 TEU、年計では 4.1%増の 1164 万 TEU。北東アジア出しは 0.9%減となる 16 万 TEU、年計では 1.5%増となる 184 万 TEU。東南アジア出しは 4.8%増となる 21 万 TEU、年計では 6.7%増となる 234 万 TEU。

表1-2 地域別荷動き量(仕出地側)

単位:千TEU

	中国	前年比 (%)	北東アジア	前年比 (%)	東南アジア	前年比 (%)
1月	1,127	8.8	152	1.4	199	4.1
2月	622	▲ 12.6	144	1.7	175	6.7
3月	946	9.9	174	4.3	205	0.7
4月	954	2.6	165	0.4	186	5.6
5月	1,065	10.1	161	6.2	199	5.4
6月	1,039	8.5	161	4.4	196	5.6
7月	1,086	3.8	163	3.0	208	21.1
8月	1,084	4.5	148	2.6	200	12.1
9月	958	5.7	156	13.9	190	10.4
10月	857	0.3	127	▲ 17.5	193	3.4
11月	864	0.0	137	▲ 0.9	178	2.3
12月	1,035	2.3	156	▲ 0.9	208	4.8
		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)
2015年計	10,807	▲ 5.7	1,959	2.1	2,135	6.5
2016年計	11,182	3.5	1,817	▲ 7.2	2,190	2.6
2017年計	11,637	4.1	1,844	1.5	2,337	6.7

出所:CTS社

※1. 地域分類は以下のとおり。

中国:中国本土、香港、モンゴル

北東アジア:日本、韓国、台湾、極東ロシア

東南アジア:ブルネイ、インドネシア、カンボジア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム

※2. 上記数値には、“その他のアジア”を含まない。

※3. 2016年以前の数値には、モンゴル、極東ロシアを含まない。

西欧・北欧州向けは前年比 1.7 増の 89 万 TEU、年計では 4.0%増の 1000 万 TEU、地中海東部・黒海沿岸向けは 6.9%増の 27 万 TEU、年計では 5.7%増の 305 万 TEU、地中海西部・北アフリカ向けは 0.4%減の 24 万 TEU、年計では 3.0%増の 277 万 TEU。

表1-3 地域別荷動き量(仕向地側)

単位:千TEU

	西欧・北欧	前年比 (%)	地中海東部 黒海	前年比 (%)	地中海西部 北アフリカ	前年比 (%)
1月	953	7.7	258	7.1	266	6.5
2月	597	▲ 5.3	179	▲ 13.8	165	▲ 7.9
3月	828	8.9	260	3.4	236	7.9
4月	794	1.9	261	1.4	249	6.9
5月	883	8.0	285	16.1	257	5.1
6月	872	8.1	272	7.7	252	5.8
7月	941	5.3	276	10.7	241	3.0
8月	909	3.3	269	7.1	254	10.8
9月	829	6.7	253	11.7	222	4.6
10月	758	▲ 1.6	230	1.8	189	▲ 5.0
11月	747	0.1	239	5.8	194	▲ 5.3
12月	885	1.7	271	6.9	243	▲ 0.4
		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)
2015年計	9,692	▲ 4.2	2,646	▲ 0.1	2,564	▲ 2.1
2016年計	9,616	▲ 0.8	2,888	9.1	2,686	4.8
2017年計	9,997	4.0	3,053	5.7	2,768	3.0

出所:CTS社

表1-4 EUおよびユーロ圏向け荷動き量単位:千TEU

	EU ※	前年比 (%)	ユーロ圏※	前年比 (%)
	1,180	7.5	831	6.8
	737	▲ 6.3	526	▲ 6.4
	1,025	7.9	713	6.5
	1,009	2.5	707	1.0
	1,104	8.0	766	6.3
	1,085	7.5	755	6.4
	1,157	6.8	794	6.5
	1,145	6.0	781	5.6
	1,043	8.1	711	8.0
	928	▲ 0.8	635	▲ 0.9
	921	0.4	636	▲ 0.5
	1,107	2.6	785	3.2
		前年比 (%)		前年比 (%)
	11,650	▲ 1.6	8,181	▲ 2.8
	11,910	2.2	8,324	1.8
	12,441	4.5	8,640	3.8

※EU28か国およびユーロ圏19か国のうち、ルクセンブルクを除いた国について集計している

## 欧州復航（欧州→東アジア・東南アジア）

### (1) 輸送量

2017年12月の輸送量は、前年比5.1%増の69万TEUで2か月連続のプラスとなった（表2-1及び別紙(図-2)参照）。年計では5.1%増の784万TEUで、輸送量では前年を更新し過去最高。

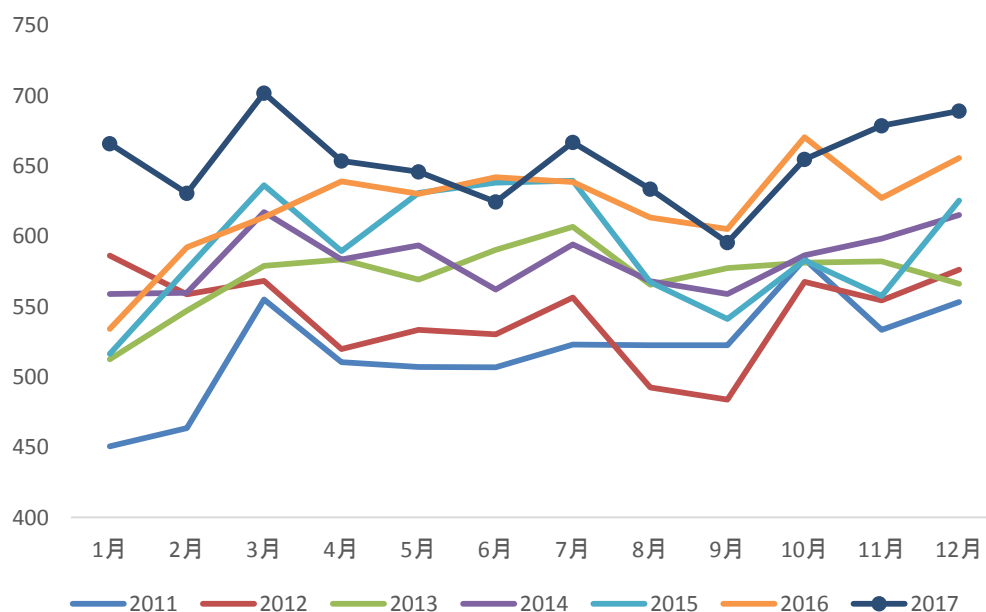
表2-1 復航輸送量

単位：千TEU

復航								
	2016年				2017年			
	単月	前年比 (%)	累計	前年比 (%)	単月	前年比 (%)	累計	前年比 (%)
1月	534	3.4	534	3.4	666	24.7	666	24.7
2月	592	2.7	1,126	3.0	631	6.5	1,296	15.1
3月	614	▲ 3.6	1,740	0.6	702	14.4	1,998	14.9
4月	639	8.4	2,379	2.6	654	2.3	2,652	11.5
5月	630	▲ 0.1	3,009	2.0	646	2.5	3,298	9.6
6月	642	0.5	3,651	1.7	624	▲ 2.7	3,922	7.4
7月	639	▲ 0.2	4,289	1.5	667	4.4	4,589	7.0
8月	613	8.1	4,902	2.2	634	3.4	5,223	6.5
9月	605	11.8	5,508	3.2	597	▲ 1.4	5,820	5.7
10月	670	15.0	6,178	4.4	656	▲ 2.1	6,476	4.8
11月	627	12.5	6,805	5.1	679	8.2	7,155	5.1
12月	656	4.8	7,461	5.0	689	5.1	7,844	5.1
計	7,461	5.0			7,844	5.1		

出所：CTS社

図2-1 年別荷動き量



出所：CTS社

(2) 地域別輸送量

西欧・北欧出しは前年比 4.5%増の 47 万 TEU、年計では 3.7%増の 537 万 TEU。地中海東部・黒海出しは 16.0%増の 12 万 TEU、年計では 10.8%増の 126 万 TEU。地中海西部・北アフリカ出しは 2.6%減の 10 万 TEU、年計では 6.0%増の 122 万 TEU などとなっている。

表2-2 地域別荷動き量(仕出地側)

単位:千TEU

	西欧・北欧	前年比 (%)	地中海東部 黒海	前年比 (%)	地中海西部 北アフリカ	前年比 (%)
1月	468	25.2	93	14.4	105	32.8
2月	428	0.7	91	19.6	112	22.5
3月	485	12.1	104	21.2	113	18.2
4月	442	▲ 1.5	110	17.1	102	5.3
5月	428	▲ 2.1	111	14.2	108	11.4
6月	418	▲ 7.7	107	15.4	99	3.7
7月	458	3.7	98	2.9	112	9.1
8月	437	4.3	110	7.9	87	▲ 5.6
9月	420	▲ 0.2	99	5.0	78	▲ 13.5
10月	445	▲ 1.6	115	2.3	96	▲ 9.1
11月	467	10.9	110	0.0	102	5.6
12月	471	4.5	117	16.0	102	▲ 2.6
		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)
2015年計	4,795	0.6	1,001	▲ 3.0	1,133	7.6
2016年計	5,174	7.9	1,141	14.0	1,146	1.1
2017年計	5,365	3.7	1,264	10.8	1,215	6.0

出所:CTS社

表3 EUおよびユーロ圏向け荷動き量 単位:千TEU

EU※	前年比 (%)	ユーロ圏※	前年比 (%)
573	26.3	458	29.2
547	6.4	432	8.1
605	14.3	481	15.7
557	2.2	443	3.1
552	4.0	434	4.6
534	▲ 2.6	416	▲ 4.0
584	5.9	467	7.4
534	3.4	416	3.6
505	▲ 1.9	392	▲ 2.2
549	▲ 2.9	435	▲ 1.8
570	9.1	443	7.5
579	3.6	455	4.3
	前年比 (%)		前年比 (%)
5,948	2.8	4,686	2.6
6,349	6.7	4,976	6.2
6,688	5.3	5,272	5.9

※EU28か国およびユーロ圏19か国のうち、ルクセンブルクを除いた国について集計している

中国地域向けは前年比 4.2%増となる 40 万 TEU、年計では 4.5%増の 461 万 TEU。北東アジア向けは 5.4%減となる 13 万 TEU、年計では 2.6%増の 151 万 TEU。東南アジア向けは 18.2%増となる 16 万 TEU、年計では 9.2%増となる 172 万 TEU。

表2-4 地域別荷動き量(仕向地側)

単位:千TEU

	中国	前年比 (%)	北東アジア	前年比 (%)	東南アジア	前年比 (%)
1月	409	28.0	122	17.7	134	21.6
2月	385	10.5	119	1.0	127	0.7
3月	427	17.2	134	13.6	140	7.1
4月	370	▲ 2.8	138	9.5	146	9.8
5月	380	▲ 1.1	134	9.5	132	6.8
6月	373	▲ 2.6	122	▲ 3.2	129	▲ 2.5
7月	400	6.1	129	1.9	138	2.2
8月	369	1.5	119	0.9	146	11.0
9月	341	▲ 1.7	114	▲ 8.7	142	6.0
10月	363	▲ 5.7	125	▲ 6.5	169	10.9
11月	396	5.1	126	5.2	157	20.0
12月						
		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)
2015年計	3,916	▲ 0.3	1,545	3.9	1,465	2.3
2016年計	4,409	12.6	1,512	▲ 2.1	1,724	17.7
2017年計	4,608	4.5	1,512	0.0	1,724	0.0

出所:CTS社

※1. 地域分類などは往航と同じ。

※2. 上記数値には、“その他のアジア”を含まない。

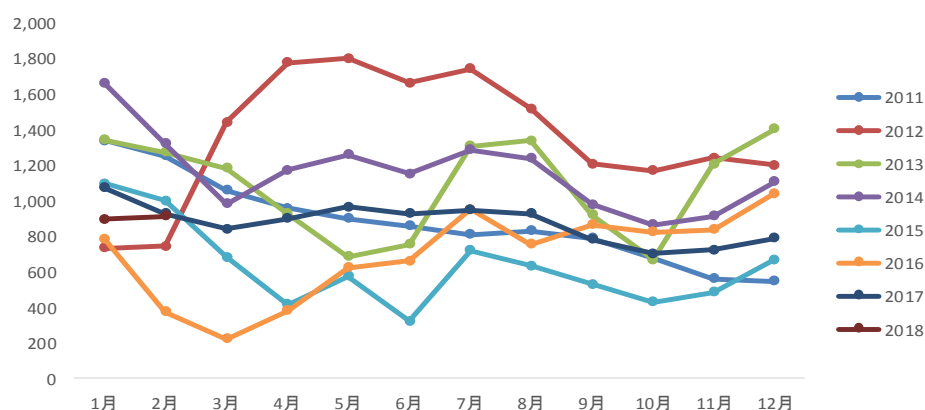
※3. 2016年以前の数値には、モンゴル、極東ロシアを含まない。

## 2. 欧州航路運賃

### (1) 往航：

上海航運交易所発表の2017年12月の運賃は1,040US\$/TEUであった。2018年1、2月も大幅な下落は見られない。直近の2/9の運賃は914US\$/TEU。

図表 3-1：欧州往航（上海→欧州）の月別運賃推移



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	期間平均
2016	784	372	223	380	622	660	950	755	864	825	836	1,040	578
2017	1,074	929	841	901	965	929	948	927	783	704	723	789	1,001
2018	896	913											904

出所：上海航運交易所

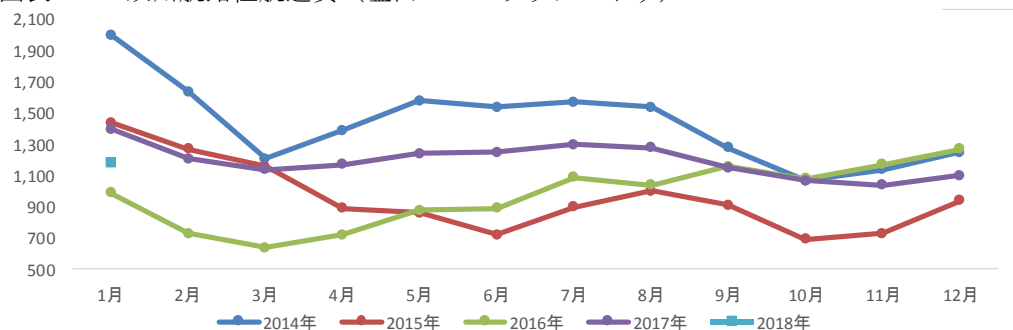
※2018年2月の数値は、直近2/9までの平均運賃。

※地中海向けは含まれない（以下のグラフ同じ）

※THC：Terminal Handling Charge

Drewry 発表の2017年12月の欧州往航の運賃は（塩田→フェリックスストウ間、発着地のTHCを含む）、1,100US\$/TEUとなった（図表3-2参照）。また、2018年1月は1,180US\$/TEUでスタート。

図表 3-2 欧州航路往航運賃（塩田→フェリックスストウ）



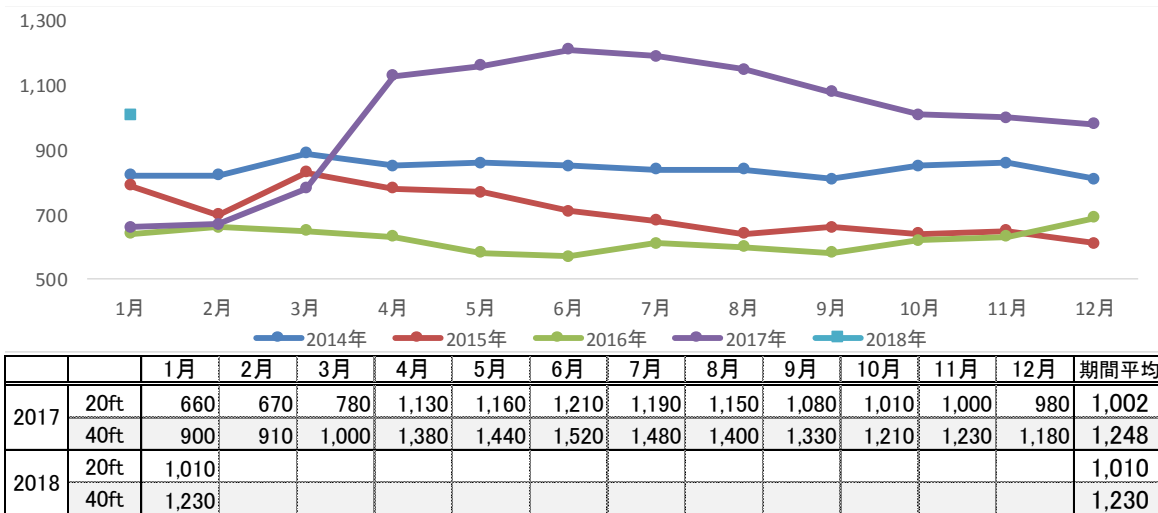
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	期間平均
2017	20ft 1,400	1,210	1,140	1,170	1,240	1,250	1,300	1,280	1,150	1,070	1,040	1,100	1,196
	40ft 2,380	2,050	1,900	1,970	2,040	2,080	2,170	2,120	1,890	1,770	1,680	1,850	1,992
2018	20ft 1,180												1,180
	40ft 2,000												2,000

出所：Drewry “Container Freight Rate Insight”

(2) 復航

Drewry 発表の 2017 年 12 月欧州復航運賃（フェリックストウ→塩田間、発着地の THC を含む）は、980US\$/TEU となった。また、2018 年 1 月は 1,010US\$/TEU でスタート（図表 3-3 参照）。

図表 3-3 欧州航路復航運賃（フェリックストウ→塩田）



出所：Drewry “Container Freight Rate Insight”

参考表：日本・欧州間のコンテナ貨物輸送量(2014-17年)

単位：TEU

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計
2014	往航	49,218	47,194	54,354	48,091	42,324	44,851	46,266	41,718	42,579	43,454	37,703	45,875	543,627
	復航	66,595	69,039	74,991	60,002	58,374	55,631	56,734	53,701	54,140	54,618	49,588	56,842	710,255
2015	往航	42,360	43,626	46,920	44,700	42,654	45,611	45,509	43,924	42,748	44,410	38,887	49,825	531,174
	復航	51,597	53,615	61,660	59,125	57,854	59,080	62,660	54,316	55,054	59,547	52,059	64,126	690,693
2016	往航	32,652	39,197	41,049	41,970	33,477	35,836	38,546	32,829	34,142	36,277	32,747	42,069	440,791
	復航	47,836	54,118	54,962	58,294	55,501	57,820	56,430	51,091	56,189	58,295	51,716	59,952	662,204
2017	往航	29,672	35,471	41,113	40,111	33,825	36,890	33,499	31,361	32,871	31,732	31,808	37,501	415,854
	復航	51,390	50,993	59,333	58,498	59,220	54,147	56,937	52,366	49,478	54,006	50,454	54,042	650,864
前年比														
2017	往航	▲ 9.1	▲ 9.5	0.2	▲ 4.4	1.0	2.9	▲ 13.1	▲ 4.5	▲ 3.7	▲ 12.5	▲ 2.9	▲ 10.9	▲ 5.7
	復航	7.4	▲ 5.8	8.0	0.3	6.7	▲ 6.4	0.9	2.5	▲ 11.9	▲ 7.4	▲ 2.4	▲ 9.9	▲ 1.7

出所：CTS 社

### 3. EUROSTAT を用いた 2017 年 12 月海上輸送品目統計 (EU28 か国ー中国間)

#### (1) 輸入：中国発欧州向け (EU 側通関ベース)

2017年12月EU28か国：中国からの輸入実績（海上輸送品目のみ、EU側通関ベース 注3）

NO.注2	HS コード ※注1	品目名	2017年12月						2017年1-12月累計			
			輸入量(1000t)			輸入額(100万€)			輸入量(1000t)		輸入額(100万€)	
				前年比	シェア		前年比	シェア		前年比		前年比
1	84	機械類	441	14.2	12.1%	2,665	▲ 5.7	16.7%	5,724	9.1	38,558	4.7
2	85	電気機器、AV機器など	326	9.8	8.9%	3,667	7.1	23.0%	3,984	▲ 0.1	44,064	9.2
3	94	家具、寝具など	292	▲ 1.4	8.0%	1,063	▲ 9.4	6.7%	3,790	3.0	14,731	2.1
4	73	鉄鋼製品	239	▲ 3.7	6.6%	514	▲ 5.7	3.2%	3,488	▲ 0.3	7,323	3.4
5	50	繊維類及びその製品	233	▲ 4.4	6.4%	1,733	▲ 12.9	10.9%	3,457	2.2	26,286	▲ 3.2
6	39	プラスチック及びその製品	191	10.3	5.3%	552	▲ 3.1	3.5%	2,600	9.7	7,903	7.8
7	68	石材、セメント製品など	156	0.4	4.3%	85	3.4	0.5%	2,543	2.7	1,179	7.1
8	29	有機化学品	133	5.8	3.6%	474	6.6	3.0%	1,845	6.0	6,549	11.3
9	95	玩具、遊戯用具、スポーツ用品	110	1.5	3.0%	833	21.5	5.2%	1,573	4.2	12,469	23.0
10	87	自動車部品など	109	10.1	3.0%	434	5.3	2.7%	1,478	6.8	6,131	13.2
11	44	木材	186	121.9	5.1%	160	▲ 8.8	1.0%	1,452	4.4	2,384	▲ 0.6
12	78	卑金属及びその製品	102	▲ 7.2	2.8%	448	▲ 8.9	2.8%	1,429	2.8	6,284	4.5
13	40	ゴム及びその製品	92	3.0	2.5%	239	0.6	1.5%	1,292	7.5	3,558	11.1
14	70	ガラス及びその製品	89	▲ 0.0	2.5%	143	▲ 5.7	0.9%	1,230	3.9	1,962	2.6
15	25	塩、硫黄、土石類、石灰及びセメントなど	69	▲ 10.9	1.9%	27	9.2	0.2%	1,113	2.3	338	3.8
16	69	陶磁製品	83	0.7	2.3%	104	▲ 10.8	0.7%	1,051	2.1	1,421	1.7
17	6	野菜、穀物、果実、採油用種子、茶など	102	▲ 3.4	2.8%	158	▲ 18.9	1.0%	1,049	1.5	1,973	▲ 2.2
18	64	履物、帽子、傘、つえ、調製羽毛など	67	▲ 3.8	1.8%	548	▲ 8.1	3.4%	1,035	▲ 0.3	8,678	▲ 0.2
19	47	木材パルプ、古紙、板紙など	69	▲ 7.9	1.9%	176	▲ 14.2	1.1%	1,004	▲ 4.9	2,692	▲ 0.9
20	28	無機化学品及び貴金属、希土類金属	73	7.4	2.0%	92	20.3	0.6%	996	4.8	1,218	16.8
		上位20品目合計	3,161	6.0	86.7%	14,115	▲ 2.1	88.5%	42,133	3.7	195,702	5.5
		TOTAL	3,645	6.9	100.0%	15,952	▲ 2.2	100.0%	48,087	3.6	220,664	5.6

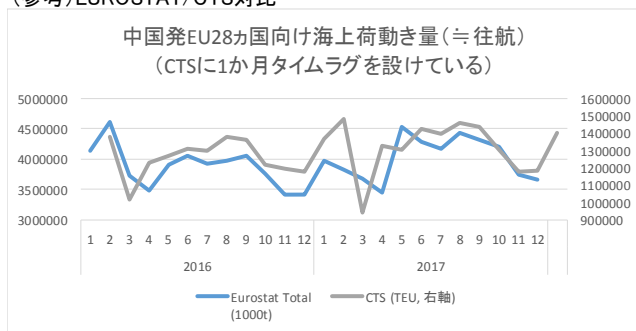
出所：EUROSTATをもとに（公財）日本海事センター作成

注1 HSコード27「原油および石油製品」、HSコード72「鉄鋼」、およびHSコード8702～8705「完成車」は上記海上輸送品目から除外している。

注2 重量ベース（累計）の順位に基づく。

注3 EUROSTAT集計に基づく通関ベースのデータのため、船の発着を基準とするCTSのデータとはタイムラグが生じる（以下グラフ参照）

#### (参考)EUROSTAT/CTS対比



## (2) 輸出：欧州発中国向け（EU側通関ベース）

2017年12月EU28か国：中国への輸出実績（海上輸送品目のみ、EU側通関ベース※注3）

NO.注2	HSコード	品目名	2017年12月						2017年1-12月累計			
			輸出量(1000t)			輸出額(100万€)			輸出量(1000t)		輸出額(100万€)	
				前年比	シェア		前年比	シェア		前年比		前年比
1	47	木材パルプ、古紙、板紙など	730	▲ 31.2	24.5%	282	▲ 5.4	3.9%	10,033	▲ 9.7	3,380	14.5
2	44	木材	719	119.1	24.1%	112	15.8	1.6%	6,080	56.9	1,624	40.8
3	25	塩、硫黄、土石類、石灰及びセメントなど	166	10.1	5.6%	42	31.2	0.6%	2,661	20.7	622	40.4
4	1	肉及び食用のくず肉、酪農品、魚介類など	187	1.4	6.3%	294	▲ 0.8	4.1%	2,431	▲ 14.0	3,835	▲ 10.8
5	39	プラスチック及びその製品	132	▲ 47.9	4.4%	348	▲ 7.7	4.9%	2,421	▲ 16.2	4,549	5.4
6	16	調製食料品、飲料、アルコール、食酢など	103	16.3	3.5%	339	3.4	4.7%	1,673	17.1	4,898	22.7
7	26	鉱石、スラグ及び灰	163	▲ 52.6	5.5%	114	▲ 17.6	1.6%	1,592	▲ 4.7	1,307	33.5
8	84	機械類	100	▲ 24.2	3.4%	1,916	▲ 1.5	26.7%	1,180	9.0	21,479	11.9
9	74	銅及びその製品	74	▲ 25.9	2.5%	321	2.6	4.5%	1,072	13.5	3,619	49.2
10	29	有機化学品	104	▲ 8.8	3.5%	182	▲ 6.0	2.5%	892	14.7	1,867	11.5
11	87	自動車部品など	59	▲ 0.8	2.0%	734	7.2	10.2%	759	5.1	9,438	9.1
12	31	肥料	35	▲ 51.7	1.2%	14	▲ 25.6	0.2%	573	9.9	193	▲ 1.0
13	6	野菜、穀物、果実、採油用種子、茶など	20	23.7	0.7%	47	28.0	0.7%	505	▲ 40.4	472	▲ 6.8
14	50	繊維類及びその製品	37	1.7	1.2%	120	▲ 2.6	1.7%	427	4.0	1,453	▲ 0.8
15	73	鉄鋼製品	34	17.7	1.1%	185	18.4	2.6%	381	6.5	1,993	3.6
16	38	各種の化学工業生産品	29	11.6	1.0%	139	37.7	1.9%	368	14.0	1,467	15.3
17	41	皮革及び毛皮並びにこれらの製品など	25	▲ 15.5	0.8%	40	▲ 22.1	0.6%	330	▲ 1.3	574	▲ 3.4
18	85	電気機器、AV機器など	24	▲ 12.1	0.8%	669	3.8	9.3%	321	5.0	7,878	11.9
19	34	石けん、有機界面活性剤、調製潤滑剤、ろう等	22	3.4	0.8%	62	4.5	0.9%	315	12.4	869	15.2
20	40	ゴム及びその製品	25	▲ 19.6	0.8%	109	▲ 8.8	1.5%	308	0.4	1,371	9.4
		上位20品目合計	2,788	▲ 10.2	93.5%	6,070	0.9	84.7%	34,324	3.3	72,888	12.0
		TOTAL	2,981	▲ 8.9	100.0%	7,166	▲ 0.4	100.0%	36,879	4.5	87,019	10.9

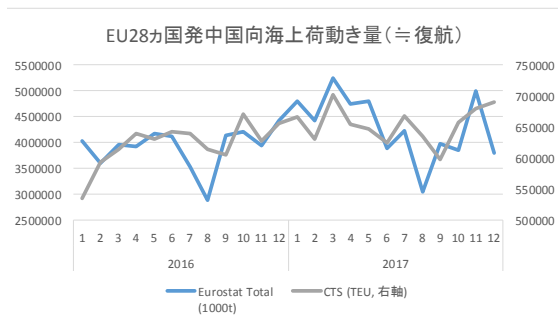
出所：EUROSTATをもとに（公財）日本海事センター作成

注1 HSコード27「原油および石油製品」、HSコード72「鉄鋼」、およびHSコード8702～8705「完成車」は上記海上輸送品目から除外している。

注2 重量ベースに基づく順位となっている。

注3 EUROSTAT集計に基づく通関ベースのデータのため、船の発着を基準とするCTSのデータとはタイムラグが生じている（以下グラフ参照）

（参考）EUROSTAT/CTS対比





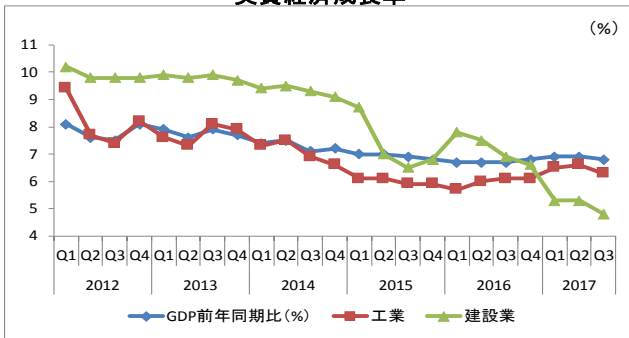
(参考) 荷動きに関連する欧州および中国の主要経済指標

2018年2月作成 中国経済: やや回復か

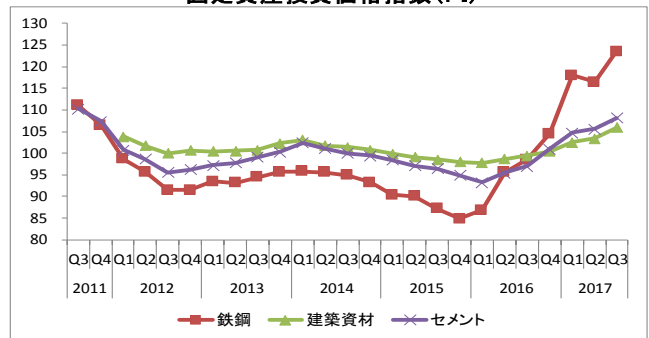
- ◆GDPは緩やかながら上昇基調。2017年第1四半期のGDPは6.9%で横ばい（速報値）。工業生産は2016年第1四半期を底に5四半期連続で増加。建設業は5四半期ぶりのプラスに。
- ◆2017年の住宅建設及び建設着工床面積は、2016年を上回るペースを維持。
- ◆2014年夏以降減少していたPMI（製造業および非製造業購買担当者景気指数）は、2016年以降上昇基調。
- ◆2016年の価格指数は、非農産物、農産物ともに上昇基調。特に工業製品の伸びは高い。

データ出所：中国国家統計局

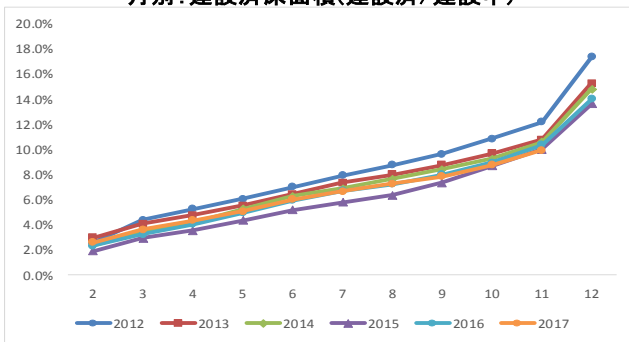
実質経済成長率



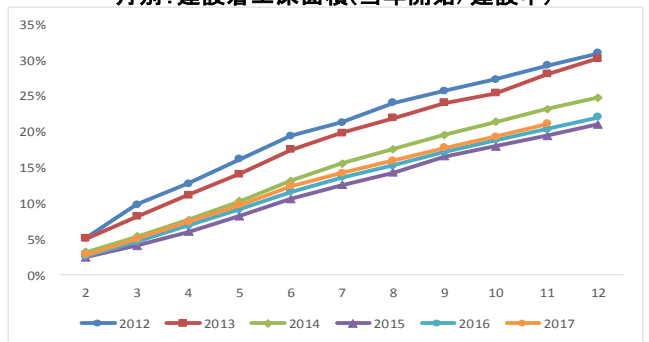
固定資産投資価格指数(PI)



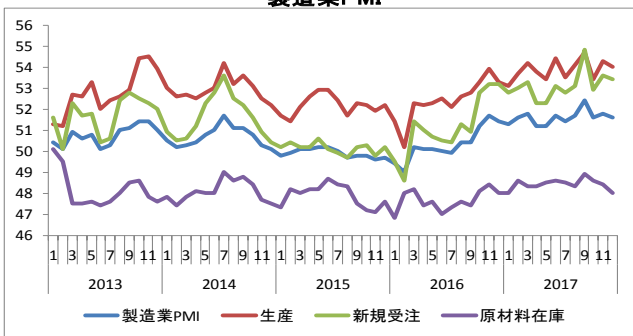
月別: 建設済床面積(建設済/建設中)



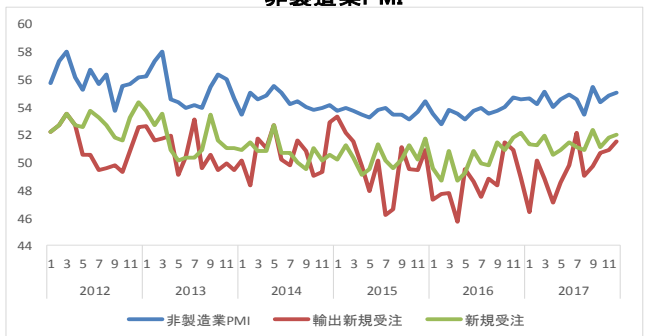
月別: 建設着工床面積(当年開始/建設中)



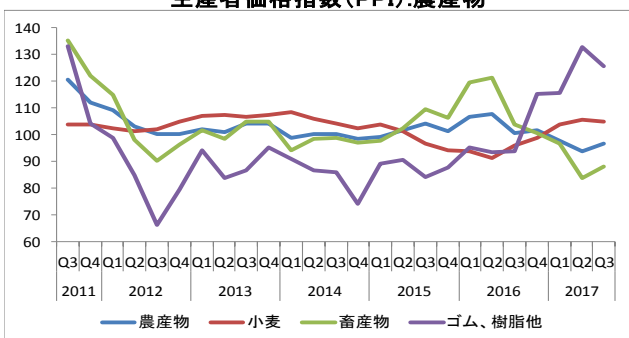
製造業PMI



非製造業PMI



生産者価格指数(PPI):農産物



## 2018年2月作成 欧州経済:緩やかな成長

- ◆EU28カ国およびユーロ圏18か国のGDPは緩やかな成長を維持。消費者物価指数は2016年3月を底に回復基調。
- ◆失業率は欧州全体は低下傾向が続く。
- ◆2016年以降、欧州の製造業生産指数は回復基調を維持。
- ◆原油価格は2016年以降上昇傾向にあったが、2017年はやや緩やかな上昇傾向にある。
- ◆2017年に入りポンド、ユーロとも上昇傾向を示す。

出所:EUROSTAT, Clarkson Shipping Intelligence Network

